

但馬地域公共交通計画の施策実施状況表

資料1 (別冊)

実施状況凡例
 「○ 実施（継続）」：前年度も実施しており、当該年度も実施した場合
 「○ 実施（新規）」：前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合
 「△ 検討中、協議中」：事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合
 「× 未実施」：当該年度に実施していない場合
 「- 前年度以前に完了」：前年度までに事業が完了している場合

2023年度（R5年度）実施状況				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 中間評価	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度 最終評価	参考資料 該当P		
基本施策1.地域路線の再編																
①生活圏に合わせたバスの運行	地域の生活圏に合わせた路線バス・コミュニティバス等の広域運行を推進 (検討区間：神鍋地区-村岡地区、湯村温泉-鳥取市内)			計画策定当初スケジュール 											3	
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況												
豊岡市、香美町	蘇武トンネル線	△検討中、協議中	運行の是非について、関係市町及び運行事業者と協議中。		検討・協議											
新温泉町	湯村鳥取線	△検討中、協議中	必要性や費用対効果等を踏まえて検討中		検討											
②車両サイズの見直し																
②車両サイズの見直し	地域の実情に応じた、自家用有償旅客運送等の活用、デマンド型交通の導入等の組合せにより、地域公共交通の最適化を図る (検討地域：香美町小代地区)			計画策定当初スケジュール 											4	
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況												
香美町	小代地区	△検討中、協議中	2021年度～2022年度にデマンド型交通の実証運行を実施。2024年度秋の運行に向けて協議中。		実証実験 検討・協議 ● 運行開始											
③バス路線の再編・再構築																
③バス路線の再編・再構築	バス路線の再編・再構築の推進 (検討地域：竹野線、竹野南線、目坂奥野線、団地バス線、若杉線、明延線、循環線、秋岡線、小代線等)			計画策定当初スケジュール 											6	
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況												
豊岡市	竹野南地区	△検討中、協議中	自家用有償旅客運送の運行を廃止し、乗合デマンド交通の実証事業（2023年4月～第3期実証事業）を実施。2024年4月から第4期実証事業を実施。地域の交通のあり方を並行して検討する。		実証実験 実証実験 実証実験											
豊岡市	団地バス線	○実施（新規）	利用の少ない便・停留所・運行ルートの見直しを2023年4月実施		検討・協議 ダイヤ改正											
豊岡市	市内路線バス及び豊岡市自家用有償旅客運送	△検討中、協議中	その他市内路線バス（主に市単独補助路線）及び豊岡市自家用有償旅客運送について、検討を継続		検討・協議											
香美町	小代地区（再掲）	△検討中、協議中	2021年度～2022年度にデマンド型交通の実証運行を実施。2024年度秋の運行に向けて協議中。		実証実験 検討・協議 ● 運行開始											
朝来市	市内全域	△検討中、協議中	2024年度より朝来市内で段階的（3つのエリアに区分）にデマンド型乗合交通を導入する。		実証実験 検討・協議 実施											
養父市	若杉線、明延線 他	×未実施														
④生活交通の維持・確保																
④生活交通の維持・確保	地域の日常生活を支えるバス路線を維持するため、運行経費等を支援（必要に応じて見直し）			計画策定当初スケジュール 											8	
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況												
各市町	補助対象路線	○実施（継続）	交通事業者に対する運行経費の支援を継続して実施		継続実施											
基本施策2.地域の実情に合わせた交通手段の導入																
⑤デマンド型交通の導入	地域の実情に合わせ、デマンド型交通の導入を推進 (検討地域：竹野南地区、宿南地区、朝来市内、小代地区)			計画策定当初スケジュール 											12	
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況												
豊岡市	竹野南地区（再掲）	△検討中、協議中	自家用有償旅客運送の運行を廃止し、乗合デマンド交通の実証事業（2023年4月～第3期実証事業）を実施。2024年4月から第4期実証事業を実施。地域の交通のあり方を並行して検討する。		実証実験 実証実験 実証実験											
養父市	宿南地区	△検討中、協議中	宿南地区で実施している自家用有償のデマンド化を検討中。具体的な体系を決定し、実施に向けた調整を進める		検討・協議											
養父市、全但バス	関宮地区	○実施（新規）	地域にあった交通サービスの定着の支援としてデマンド交通実証実験を実施。将来的な実装に向けて複数回の実験を予定。		実証実験 実証実験											
朝来市	市内全域	△検討中、協議中	2024年度より朝来市内で段階的（3つのエリアに区分）にデマンド型乗合交通を導入する。		実証実験 検討・協議 実施											
香美町	小代地区（再掲）	△検討中、協議中	2021年度～2022年度にデマンド型交通の実証運行を実施。2024年度秋の運行に向けて協議中。		実証実験 検討・協議 ● 運行開始											

但馬地域公共交通計画の施策実施状況表

資料1 (別冊)

実施状況凡例	「△ 検討中、協議中」 : 事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合
「○ 実施(継続)」 : 前年度も実施しており、当該年度も実施した場合	「× 未実施」 : 当該年度に実施していない場合
「○ 実施(新規)」 : 前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合	「- 前年度以前に完了」 : 前年度までに事業が完了している場合

2023年度(R5年度)実施状況				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 中間評価	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度 最終評価	参考資料 該当P
⑥タクシーの活用	取り組み内容 端末交通手段として、乗合タクシー、乗用タクシー(事前確定運賃、一括定額運賃、相乗り)の活用を推進			計画策定当初スケジュール 見直し										14
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
養父市	タクシー等利用料助成	○実施(継続)	タクシー等の利用料を助成。継続して実施。	継続実施										
香美町	タクシーチケット配布事業等	○実施(継続)	運転免許証自主返納者へのタクシーチケット配布事業、障害者手帳等所有者へのタクシー割引事業。継続して実施	継続実施										
朝来市	タクシーチケット事業	△検討中、協議中	検討中	検討・協議										
新温泉町	町民タクシー事業	○実施(継続)	町民バスの不通地域及び土休日運休地域の住民に対し、申請に基づいてタクシー券を配布し、運賃の3分の2を助成。	継続実施										
⑦住民等が主体となった地域交通確保の取り組みへの支援	取り組み内容 地域住民等が主体となった移動手段確保の取り組みに対して、立ち上げ費用や運行経費を支援(検討地域:豊岡市寺坂地区、香美町小代地区)			計画策定当初スケジュール 見直し										15
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
豊岡市	チクタク	○実施(継続)	4地域において運行。継続して実施	継続実施										
養父市	やぶくる、建屋線	○実施(継続)	継続して実施。更なる利便性の向上について検討	継続実施										
豊岡市	寺坂地区	△検討中、協議中	検討中	検討・協議										
香美町	小代地区(再掲)	-前年度以前に完了	2024年度秋の運行に向けての検討・協議の中で実施しない結果となった。	検討・協議										
⑧登下校時間分散等による輸送資源の活用	取り組み内容 公共交通機関への過度な負担を軽減させるため、社会全体での連携による利用分散を推進			計画策定当初スケジュール 見直し										17
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
各市町、交通事業者		×未実施												
⑨新技術を活用した移動手段の検討	取り組み内容 ・道路幅の狭い地域等におけるバス停までの端末移動手段として、グリーンスローモビリティの導入に向けた実証運行を推進 ・自動運転技術の導入に向けた実証運行を推進(検討地域:香美町小代地区)			計画策定当初スケジュール 見直し										18
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
香美町	小代地区(再掲)	-前年度以前に完了	2022年度にデマンド型交通の実証運行を実施。2024年度秋の運行に向けての検討・協議の中で実施しない結果となった。	検討・協議										
⑩他分野との連携による移動手段の確保	取り組み内容 ・貨客混載による新たな収入源の確保やスクールバス、福祉輸送(介護保険制度等による輸送サービス)等との連携により、地域の持続可能な移動手段を確保する ・交通事業者が商業分野、福祉分野等と連携し、一連のサービス提供により、利便性向上と収支改善を図る(検討地域:豊岡市、香美町余部地区)			計画策定当初スケジュール 見直し										20
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
豊岡市	福祉車両の活用(豊岡市内)	△検討中、協議中	地域を限定し、福祉施設が所有する車両を用いた実証運行を実施。2023年1月下旬から共通の予約システムを介したタクシー事業者と連携した実験を実施。	実証実験 実証実験 検討・協議										
香美町	スクールバスの併用(余部地区、佐津地区、奥佐津地区)	△検討中、協議中	佐津地区、奥佐津におけるスクールバスと町民バスの併用を2024年4月から実施予定。	検討・協議 実施予定										
朝来市	通学方法の検討(朝来市内小中学校)	-前年度以前に完了	市の新たな公共交通体系の構築に向けた検討の中で実施しないという結果となった。	検討・協議										
⑪ICTを活用した運行管理・配車システムの導入	取り組み内容 ・ICTを活用し、利用者の予約に応じて運行経路や配車スケジュールを作成するシステムの導入を推進 ・運行管理者の負担軽減及び効率化を目的に、オンラインによる運行管理(IT点呼)の活用を推進(検討地区:香美町余部地区)			計画策定当初スケジュール 見直し										22
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
香美町	余部地区	△検討中、協議中	デマンド型交通の予約システムの導入を検討中。	検討・協議										
朝来市	市内全域	○実施(新規)	デマンド型交通の運行に向けたオペレーションシステム、車両運行管理システムの導入	実証実験 検討・協議 実施										
⑫交通拠点及びその周辺のバリアフリー化	取り組み内容 駅やバスターミナル等の交通拠点とその周辺地域において、移動の連続性に配慮したバリアフリー化を推進(検討地域:豊岡市江原駅)			計画策定当初スケジュール 見直し										23
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
豊岡市	豊岡駅	-前年度以前に完了	豊岡駅において、エレベーターの設置等を実施済。											
豊岡市	江原駅	-前年度以前に完了	既設のエレベーターを引き続き維持管理・供用することでバリアフリー化が確保されていると判断	検討・協議										

但馬地域公共交通計画の施策実施状況表

資料1 (別冊)

実施状況凡例	「○ 実施(継続)」：前年度も実施しており、当該年度も実施した場合	「△ 検討中、協議中」：事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合
	「○ 実施(新規)」：前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合	「× 未実施」：当該年度に実施していない場合
		「- 前年度以前に完了」：前年度までに事業が完了している場合

2023年度 (R5年度) 実施状況				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 中間評価	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度 最終評価	参考資料 該当P
⑬バス停等の整備	取り組み内容 ・バス停の周辺環境を踏まえ、安全にバスに乗降できるようバス停や歩道の整備を推進 ・見通しの良い場所にバス停を設置するなど、安全を確保できる位置のバス停設置を推進 (検討地域：豊岡市、朝来市、養父市関宮地区)			計画策定当初スケジュール 										24
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
豊岡市	バス待合施設整備事業補助金	○実施(継続)	バス待合施設整備事業補助金、申請なし。交付件数は少ないが、一定の需要があるため継続して実施。	継続実施										
朝来市	補助メニューの創設	○実施(継続)	バス停整備の補助メニューを創設。継続して実施。認知度を向上させる(あさごナビに掲載)。	継続実施										
養父市	関宮地区	△検討中、協議中	関宮地区における小さな拠点整備事業に合わせて新たなバス停(ターミナル)の設置を検討中	検討・協議										
⑭鉄道車両、バス車両、タクシー車両のバリアフリー化	取り組み内容 ・鉄道車両：車両更新に合わせたバリアフリー適合車両の導入を推進 ・バス車両：ノンステップバス・リフト付きバス等の導入を推進 ・タクシー車両：福祉タクシー(UDタクシーを含む)や子育て支援タクシーの導入を促進			計画策定当初スケジュール 										25
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
各市町、全但バス	低床化車両の導入	○実施(継続)	低床化車両の導入を実施済、5両の追加導入を実施。	継続実施										
⑮集約型バスターミナルの整備	取り組み内容 高速バス、路線バス等の多様な交通機関を円滑に乗り継げる拠点の整備を推進			計画策定当初スケジュール 										26
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
兵庫県、関係市町	乗り継ぎ拠点の整備	△検討中、協議中	I C付近におけるバスターミナル及びパーク&ライド駐車場の整備に向けて協議中。また、豊岡道路開通後のバス運行について協議中。	検討・協議										
⑯駅待合環境の改善、駅舎の整備・改築、バス待合環境の改善	取り組み内容 ・駅における待合室やトイレ、観光案内所、物販・飲食店等の整備・改修を進める ・上屋やトイレ、ベンチ等の整備、既存施設(道の駅、病院、商業施設等)の乗継拠点への活用を推進			計画策定当初スケジュール 										28
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
香美町	JR香住駅待合環境の改善	○実施(継続)	JR香住駅待合室において待合環境の改善等を目的に駅ピアノの設置、ステーションライブラリー事業(駅利用者や住民との繋がりがつくり)を実施。継続して実施。	継続実施										
兵庫県、関係市町	乗り継ぎ拠点の整備(再掲)	△検討中、協議中	I C付近におけるバスターミナル及びパーク&ライド駐車場の整備に向けて協議中。また、豊岡道路開通後のバス運行について協議中。	検討・協議										
朝来市	駅周辺環境整備	○実施(継続) △検討中、協議中	市内2駅でパーク&ライド駐車場を導入済み、JR竹田駅駐輪場に屋根を設置済み。その他、市内駅の環境整備を検討中。	●和田山駅生野駅で整備 検討・協議										
新温泉町	駅周辺環境整備	△検討中、協議中	駅前周辺整備について「新温泉町浜坂駅前整備検討会」を設置し、検討・協議中	検討・協議										
⑰パーク&ライド駐車場・駐輪場の整備	取り組み内容 鉄道駅、高速バス停留所でのパーク&ライド駐車場の整備、サイクル&バスライド用駐輪場の整備を推進			計画策定当初スケジュール 										29
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
香美町	JR香住駅	- 前年度以前に完了	JR香住駅周辺の町有地にパーク&ライド駐車場を整備	●整備										
兵庫県、関係市町	乗り継ぎ拠点の整備(再掲)	△検討中、協議中	I C付近におけるバスターミナル及びパーク&ライド駐車場の整備に向けて協議中。また、豊岡道路開通後のバス運行について協議中。	検討・協議										
朝来市	駅周辺環境整備(再掲)	○実施(継続) △検討中、協議中	市内2駅でパーク&ライド駐車場を導入、JR竹田駅駐輪場に屋根を設置。その他、市内駅の環境整備を検討中。	●和田山駅生野駅で整備 検討・協議										
新温泉町	道の駅浜坂の郷等	△検討中、協議中	バスストップの設置と併せて検討中	検討・協議										
⑱わかりやすい情報提供・案内	取り組み内容 ・交通拠点におけるバス乗換時刻案内板やデジタルサイネージの整備、バス停名・系統名の改善、バスロケーションシステムの導入、公共交通の路線・時刻表、乗換情報等をまとめた総合時刻表やバスマップの作成を推進			計画策定当初スケジュール 										30
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
豊岡市	わかりやすい情報の発信	○実施(継続)	既存のホームページ等を活用し、利用者にとって分かりやすい情報の発信に努める。	継続実施										
養父市	総合時刻表の作成	○実施(継続)	市内全戸に公共交通情報(時刻表)冊子を配布。継続して実施。	継続実施										
朝来市	総合時刻表の作成	○実施(継続)	総合時刻表(あさごナビ)を作成。公共交通ワークショップなどを通じて取り扱いの説明会を実施する。	継続実施										
香美町	総合時刻表の作成	○実施(継続)	総合時刻表を新たに作成中。	継続実施										
新温泉町	総合時刻表等の作成	△検討中、協議中	必要性等を考慮し、検討する	検討・協議										

但馬地域公共交通計画の施策実施状況表

資料1 (別冊)

実施状況凡例	「△ 検討中、協議中」 : 事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合
「○ 実施(継続)」 : 前年度も実施しており、当該年度も実施した場合	「× 未実施」 : 当該年度に実施していない場合
「○ 実施(新規)」 : 前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合	「- 前年度以前に完了」 : 前年度までに事業が完了している場合

2023年度 (R5年度) 実施状況				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 中間評価	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度 最終評価	参考資料 該当P
⑱ 輸送サービスの改善、バスの定時制確保、乗り継ぎの円滑化	取り組み内容 ・ 利用実態・ニーズ・季節に即した鉄道・バス運行の改善やパターンダイヤによる運行、バスロケーションシステムを活用したダイヤ改善によるバスの定時性確保等の取り組みを推進 ・ 他の交通機関とのダイヤ調整による乗り継ぎの改善を推進			計画策定当初スケジュール 										31
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
豊岡市	竹野海岸線夏季シャトル便の運行	○実施(継続)	2023年夏季に竹野駅浜間の循環バスを運行。より地域・利用者のニーズにあった運行となるよう、関係者と協議し継続を予定。	継続実施										
⑳ 利用しやすい料金・わかりやすい料金設定	取り組み内容 区域均一料金や乗継割引、共通乗車券の導入を推進			計画策定当初スケジュール 										32
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
豊岡市	乗継定期券の発行	○実施(継続)	全但バス「奥藤出石線」と豊岡市イナカー「河野辺線」の間で乗継定期券を発行。継続して実施。	継続実施										
朝来市	高齢者等優待乗車券「あこか」の販売	○実施(継続)	高齢者等優待乗車券「あこか」事業を継続して実施。市内バス路線の再編に合わせて複数種類を実施。引き続き全世代型優待乗車券の導入を検討。	継続実施										
新温泉町	乗車券の発行	○実施(継続)	300円で複数路線の乗り継ぎが可能となる乗車券を発行。継続して実施。乗継券の発行を継続するとともに、使い方について広報やホームページを活用して周知に繋げる。	継続実施										
㉑ 交通系ICカードの導入・利用エリア拡大、キャッシュレス決済、チケットレスサービスの推進	取り組み内容 ・ 交通系ICカード利用エリア拡大、路線バスやコミュニティバス等へ交通系ICカードの導入、企画乗車券等への活用策の検討、普及にむけた地域における取り組みを推進 ・ QRコード決済や電子マネー、クレジットカードにおけるタッチ決済等のキャッシュレス決済の導入を推進 ・ スマートフォン等の画面提示によりペーパーレスで乗車が可能となるモバイルチケットの導入を推進			計画策定当初スケジュール 										33
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
豊岡市	交通系ICカードへの対応	- 前年度以前に完了 △検討中、協議中	JR江原駅・豊岡駅・城崎温泉駅においてICOCA導入済。その他駅については未定。	検討・協議										
養父市	交通系ICカードへの対応	- 前年度以前に完了 △検討中、協議中	JR八鹿駅においてICOCA導入済。その他駅について導入や導入支援を検討。	検討・協議										
朝来市	交通系ICカードへの対応	- 前年度以前に完了 △検討中、協議中	JR和田山駅・竹田駅・生野駅においてICOCA導入済。交通系ICカードの導入要望とともに、他の電子決済手段についても先進地事例を参考に検討する。	検討・協議										
豊岡市、全但バス	交通系ICカードへの導入検討	△検討中、協議中	2023年11月～2024年2月に一部地域で、キャッシュレス化の実証実験を実施。	実証実験 検討・協議										
㉒ 経路検索サービスの充実	取り組み内容 コミュニティバスにおけるバス時刻表標準フォーマットデータ(GTFS-JP)を整備するとともにダイヤ改正等に伴う更新体制を構築			計画策定当初スケジュール 										35
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
各市町	GTFSの整備	○実施(継続)	グーグルマップを活用した乗継ぎダイヤ情報等の提供。情報の更新を継続して実施。	継続実施										
㉓ MaaSの導入検討	取り組み内容 ICTを活用し、既存の公共交通機関に加え、次世代モビリティサービスを組み合わせ、経路検索・予約・決済・観光情報の提供等を一連のサービスとして行う「MaaS」の導入を検討			計画策定当初スケジュール 										36
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
全但バス	MaaSアプリとの連携	△検討中、協議中	JR西日本のMaaSアプリ「WESTER」からオンデマンドバスの予約ができるよう連携する実証実験を昨年度に引き続き今年度も2～3月に実施。実証実験から得られた結果をもとに検討を進める。	実証実験 実証実験 検討・協議										
各市町		×未実施												
㉔ 高速バスネットワークの充実	取り組み内容 ・ 高規格道路等の整備に合わせて、広域的な高速バスネットワークの強化を図る ・ 高速バス停留所と地域拠点をつなぐ二次交通の充実を図る ・ 高速バス停留箇所の増設、新規路線の開設等を推進			計画策定当初スケジュール 										38
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
兵庫県、関係市町	乗り継ぎ拠点の整備(再掲)	△検討中、協議中	IC付近におけるバスターミナル及びパーク&ライド駐車場の整備に向けて協議中。また、豊岡道路開通後のバス運行について協議中。	検討・協議										
㉕ 空港へのアクセス交通の充実	取り組み内容 ・ コウノトリ但馬空港への高速バス乗り入れや二次交通の充実により、アクセス改善を図る ・ コウノトリ但馬空港を拠点とした広域周遊観光ルートの形成を図る			計画策定当初スケジュール 										40
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
豊岡市、全但バス	どこでもたじまわる実証実験	△検討中、協議中	但馬空港～城崎温泉を中心とした観光地を周遊する「どこでもたじまわる」の実証実験を実施。本格運行に向けては課題もあるため、代替手法も含め引き続き検討。	実証実験 検討・協議										

但馬地域公共交通計画の施策実施状況表

資料1 (別冊)

実施状況凡例	「△ 検討中、協議中」 : 事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合
「○ 実施(継続)」 : 前年度も実施しており、当該年度も実施した場合	「× 未実施」 : 当該年度に実施していない場合
「○ 実施(新規)」 : 前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合	「- 前年度以前に完了」 : 前年度までに事業が完了している場合

2023年度 (R5年度) 実施状況				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 中間評価	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度 最終評価	参考資料 該当P	
基本施策8 観光交通としての利便性向上															
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											
②⑥観光列車・観光周遊バスの運行、交通拠点からの二次交通の充実	<ul style="list-style-type: none"> 観光地を結ぶ特急列車、レストラン列車等の観光列車、点在する観光地を周遊するバス等の運行を推進 主要駅・高速バス拠点と観光地を結ぶ二次交通の充実を図る(検討地域: 養父市、朝来市、香美町) 														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況											
養父市	定額観光タクシー	○実施(継続)	観光地への二次交通として、定額観光タクシーの実施。継続して実施。	継続実施											42
朝来市	サイクルトレイン等のイベント列車を運行	○実施(継続)	日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会と一体となったサイクルトレインを運行。日常利用に向けた検討を進める。												
養父市	鉄道及びJR八鹿駅からの二次交通利用促進事業	○実施(新規)	ひょうごD.C.に合わせ、養父市への来訪者に対し、市内公共交通を利用した観光ツアーとしない映画ロケ地をイメージしたロケ弁提供により、鉄道およびJR八鹿駅からの二次交通の利用促進を図る。R5.8~11実施。利用延べ人数68人。	実施											
養父市	駅前レンタサイクルの検討	△検討中、協議中	駅前レンタサイクルについて、駅以外も含めた設置個所の候補等について検討中。	検討・協議											
香美町	香住駅のレンタサイクル拡充	△検討中、協議中	検討中	検討・協議											
基本施策9 公共交通を担う人材の確保															
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											
②⑦企画乗車券等による利用促進	フリー乗車券や観光施設とのセット乗車券等の企画乗車券の発行、公共交通を活用した観光キャンペーンの実施を推進														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況											
兵庫県、関係市町、全但バス	バス旅ひょうご	○実施(継続)	バス事業者等との連携した(バス旅ひょうご)の実施を継続。	継続実施											45
朝来市	黒川温泉バスポートの販売	○実施(継続)	路線バス再編に合わせて再検討												
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											
②⑧観光客への公共交通の情報の提供	観光地の公共交通アクセス情報の提供、駅やバス停における観光客にとってわかりやすい案内誘導・多言語表示の整備、観光地をPR ラッピング車両の運行等を推進														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況											
各市町	GTFSの整備(再掲)	○実施(継続)	グーグルマップを活用した乗継ぎダイヤ情報等の提供。情報の更新を継続して実施。	継続実施											46
朝来市	天空バスのダイヤ提供	○実施(継続)	天空バスのダイヤをあさごナビに掲載。観光利用者に対する周知方法を検討する。	継続実施											
新温泉町	ラッピング車両の運行	○実施(継続)	ラッピング車両の運行を実施。継続して実施。ラッピング車両のPRを検討していく。	継続実施											
基本施策10 公共交通の利用促進															
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											
③①地域一体で取り組む組織的・継続的な利用促進運動、公共交通利用促進イベント等の実施	利用者数の増加を目的に市町・住民等と県が一体となって組織的・継続的な利用促進運動を展開														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況											
朝来市	婚活イベント	○実施(継続)	鉄道と連携した婚活イベントを実施。継続して実施。	継続実施											49
朝来市	セミナーやワークショップ等の機運醸成事業	○実施(継続)	市民対象の公共交通ワークショップを実施。継続して実施。	継続実施											
朝来市	ウォーキングイベント等の実施	○実施(継続)	各地域自治協議会で播磨線を利用したウォーキングイベント等を実施。継続して実施。	継続実施											
新温泉町	児童の絵画の展示	○実施(継続)	バス車内に児童の絵画を展示。令和5年度は未実施。令和6年度については、学校等と調整し検討。												

但馬地域公共交通計画の施策実施状況表

資料1 (別冊)

実施状況凡例	「△ 検討中、協議中」 : 事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合
「○ 実施(継続)」 : 前年度も実施しており、当該年度も実施した場合	「× 未実施」 : 当該年度に実施していない場合
「○ 実施(新規)」 : 前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合	「- 前年度以前に完了」 : 前年度までに事業が完了している場合

2023年度 (R5年度) 実施状況				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 中間評価	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度 最終評価	参考資料 該当P
②鉄道の利便性向上、利用者数増加の取り組みの実施	「但馬地域鉄道利便性向上対策アクションプログラム」に基づき、鉄道の利便性向上、利用者増加の取り組みを実施			計画策定当初スケジュール										50
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
豊岡市	職員の公共交通利用促進	○実施(継続)	職員公務移動に係る鉄道等公共交通の利用促進活動を実施。	継続実施										
豊岡市	JR山陰本線利用促進策創出ワークショップ	○実施(新規)	JR竹野駅沿線住民及び地元大学生によるワークショップを実施。観光協会、地域団体と協働した利用促進事業を検討・実施。	実施										
豊岡市	「乗って守ろう!竹野駅ベイ」の実施	○実施(新規)	JR山陰本線利用促進策創出ワークショップの先行事業として実施。竹野駅で乗車券等を購入した場合、購入金額に応じて竹野町内の協力店舗で利用できる商品券を配布。	実施 実施 実施										
豊岡市	竹野駅前ライトアップの実施	○実施(新規)	JR山陰本線利用促進策創出ワークショップの創出事業。竹野駅を利用する地域の方や地域外の方に対し、竹野駅の情報発信力の強化を目的に実施。	実施 実施 実施										
養父市	高校生による植栽整備	○実施(継続)	高校生によるJR八鹿駅前のガーデニングを実施。継続して実施。	継続実施										
養父市	公共交通に関する研究会の開催	○実施(継続)	交通問題研究会を開催。継続して実施。	継続実施										
朝来市	婚活イベント(再掲)	○実施(継続)	鉄道と連携した婚活イベントを実施。継続して実施。	継続実施										
朝来市	鉄道利用促進補助金の創設	○実施(継続)	特急はまかぜ利用促進補助金の創設、JR播但線団体利用促進補助金のリニューアルを実施。新たに「駅周辺駐車場利用料金補助金制度」を創設。	継続実施										
朝来市	公共交通通勤利用補助金・奨励金	○実施(継続)	公共交通通勤利用補助金及び奨励金の創設。沿線企業等を対象に後押しとなるような新たな補助制度を検討。	継続実施										
香美町	余部鉄橋空の駅を軸とした拠点整備	○実施(継続)	余部鉄橋空の駅を軸とした拠点整備を実施。	継続実施										
香美町	鉄道利用促進事業	○実施(継続)	鉄道利用促進助成事業の実施。継続して実施。	継続実施										
新温泉町	鉄道往復利用支援事業	○実施(継続)	浜坂駅から豊岡駅、鳥取駅に往復で利用する町民に対して、片道分の乗車券を配布する事業を実施。継続して実施。令和6年度については、特急はまかぜの往復利用支援を予定(浜坂-鳥取間)	継続実施										
新温泉町	特急はまかぜ利用助成事業	○実施(継続)	町民が特急はまかぜを利用した場合に、利用に係る乗車券や特急券の購入費用を助成し、鉄道の利用促進を図る。	継続実施										
新温泉町	町民ふれあいの旅事業	○実施(継続)	町民の親睦と鉄道の利用促進を図るため、特急はまかぜを利用した町民ふれあいの旅を実施	継続実施										
兵庫県、関係市町、交通事業者	交通連合発足に向けた取組	△検討中、協議中	令和5年度は準備会発足に向けた「交通連合設立に向けた担当者会議」を2回実施(2回目会議にてこれまでの担当者会議を「但馬地域交通連合設立準備会」として位置づけ)。①料金のバリア解消(運賃の一元化・低廉化)②時間のバリア解消(相互に連携した路線・ダイヤの構築)③施設のバリア解消(鉄道とバスのダイヤ相互表示、駅舎有効活用等)を目標とし、必要に応じて有識者を招いて協議を進める。今後は、県民局が事務局として、課題解決に向けた関係機関との調整や交通連合の構成員や実施業務等の原案作成等を実施	検討・協議継続										
③公共交通への利用転換の意識啓発(モビリティ・マネジメントの実施)	公共交通に関する学習、「エコ通勤」の普及等により、公共交通への利用転換の意識啓発(モビリティ・マネジメント)に取り組む			計画策定当初スケジュール										51
主体	検討地域・事業名など	実施状況・次年度の予定		進捗状況										
豊岡市	ノーマイカーデーの実施	○実施(継続)	毎月第2水曜日・第4金曜日、豊岡市内の路線バス・イナカー・チクタクを500円乗り放題となるノーマイカーデー活動を実施。継続して実施。	継続実施										
豊岡市	バスの乗り方動画の作成	○実施(継続)	全但バス(株)・豊岡市社会福祉協議会とともに、車いす利用者及び一般利用者に向けた乗降方法に関する動画を作成・公開。継続して実施。	継続実施										
朝来市	路線バス教室	○実施(継続)	バスの乗り方教室(市内2小学校)を開催。継続して実施。	継続実施										
朝来市	セミナーやワークショップ等の機運醸成事業	○実施(継続)	市民対象の公共交通ワークショップを実施。継続して実施。	継続実施										
朝来市	広報紙、SNS等での啓発	○実施(継続)	広報紙でのコラム連載(毎月)、ケーブルテレビでの自主放送番組制作、市ホームページ、市SNS等で啓発活動を実施。継続して実施。	継続実施										
朝来市	市民アンケートを実施	○実施(継続)	市の新たな公共交通体系の構築に向けた検討を行っている。	継続実施										
新温泉町	ノベルティの配布	○実施(継続)	鉄道関連事業実施時にノベルティ(トートバッグ、フォルディングファン、消しゴム、メッセージカード)を配布。継続して実施。	継続実施										

